

新幹線高架橋見学会

7月12日(日)朝から晴れ。8時30分、第3ゲート入り口でヘルメットを着け、小学5・6年生が出発。鉄道・運輸支援機構、関連建設会社、総合支所職員、協議会委員と共に取り付け階段で高架橋へ。「高きゃー!」「わー 広かー」少々緊張気味。防音壁未設置の約70mは建設中の工事現場が、富合町が、熊本市が見渡せます。しっかり説明を聞き、眺め、歩き、すばらしい経験をしたのではないのでしょうか。

9時25分出発の2班と10時45分出発の3班は応募者。「階段はきつかったー」「よか経験でした」「わが家が見えました」などの声。9時50分過ぎには“SL機関車”を高架橋から見学という「すばらしいオマケ」が付きまして。合計420人が参加。



記念撮影



しっかり学習



高架橋で水遊び



本日の高架橋は歩行者天国



テレビのインタビュー

新幹線開業までの今後の予定(富合町周辺)

- 熊本総合車両基地
平成22年6月には一部建物(台車検修場と外溝)を除き完成予定。基地全体完成は平成23年3月です。現在の進捗状況は土木工事90%、建設工事45%
- 古閑跨線橋……………平成21年10月開通予定
- 高架橋……………平成21年11月完成予定
- 線路……………平成22年6月完成予定
- 車両の組み立て…平成22年7月より開始

